

## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

平成26年6月25日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

## 提出者

住所 大分県日田市鶴河内町3429番地  
氏名 黒木明雄

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	黒木明雄
事業場の所在地	日田市鶴河内町3429番地
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	多用牛 80頭
③従業員数	2名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	乳牛の糞尿 → 自然堆肥化 乳牛の死体 → 処理業者へ委託処理

(日本工業規格



## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

廃棄物統括責任者(場長)

廃棄物処理に関する各種事項の決定承認

業務担当(業務員)

廃棄物処理計画の作成

産業廃棄物管理票の交付・管理

行政等への各種報告

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】		
産業廃棄物の種類	乳牛のふん尿	乳牛の死体
排 出 量	725 t	2.8 t

①現状

(これまでに実施した取組)

該当なし

②計画

(今後実施する予定の取組)

該当なし

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	乳牛のふん尿	乳牛の死体	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	725 t	28 t	
(これまでに実施した取組)		堆肥化		
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	乳牛のふん尿	乳牛の死体	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	565 t	12 t	
(今後実施する予定の取組)		堆肥化		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	乳牛のふん尿		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	186 t	t	t
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	乳牛のふん尿		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	160 t	t	t
(今後実施する予定の取組)				

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t	t
	(これまでに実施した取組)	該当なし		
		【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t	t
	(今後実施する予定の取組)	該当なし		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	2.8 t
	再生利用業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
		(これまでに実施した取組)		
		乳牛の死体は、全量 堆肥化している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃 乳牛の死体	t
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	人2 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			